

# 93

講師用テキスト

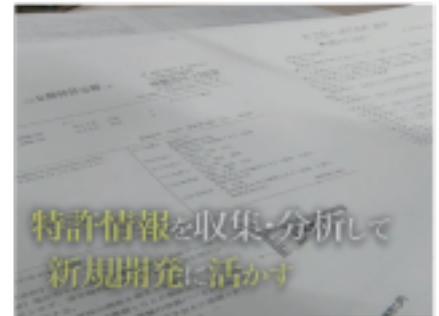
## 特許情報の活用が 新製品開発へのヒントに

特許情報が様々な用途に活用できることがわかる

特許情報の活用が新たな製品開発のヒント  
になるとは? 様々な情報が、特許情報から  
見えてくる



### この動画のおさらい



#### ●地震による二次災害、震災火災を防ぐ「グラグラガード」

安全ブレーカーを主に、自動遮断機や、住宅用の分電盤、漏電火災警報機など、60年以上研究・開発を続け、ヒット商品を開発してきたテンパール工業。これまで、事業者向けの製品開発 (B to B) をメインとしていました。

そんな企業が、今回開発したのは一般ユーザー向けの製品 (B to C) 「グラグラガード」。

地震の揺れを感知し電気をストップ。地震による停電の復旧時に、傷んだ配線や家電などが通電により発火し、引き起こされる震災火災を防ぐために開発した、コンセントに設置するタップ型感震ブレーカーだ。

#### ●特許情報の活用が新製品開発のヒントに!

「出願されている特許の動向や技術に関する情報を収集し、分析する事で同業他社がどのような技術に注力しているか、今後発売されてきそうな製品はどのようなものかを想定し、業界の技術動向や市場ニーズを把握することができる。」とテンパール工業の知財担当者は話す。

また、業界の技術動向や市場ニーズ、さらには、今後参入してくる企業の動向も把握できるという。

その情報は、開発現場へと展開。モノづくりを行う現場との連携で、市場ニーズを捉えた新たな製品開発へと繋げていく。

MEMO



# 93

受講者用テキスト

## 特許情報の活用が 新製品開発へのヒントに

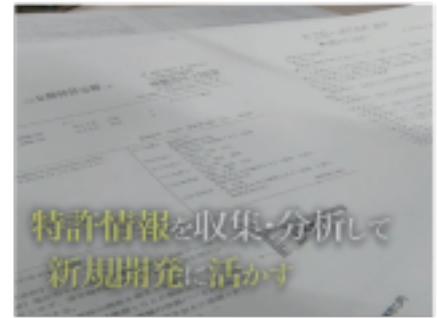
特許情報が様々な用途に活用できることがわかる

特許情報の活用が新たな製品開発のヒント  
になるとは? 様々な情報が、特許情報から  
見えてくる



特許情報の活用 = 新規開発のヒント!

### この動画のおさらい



#### ●地震による二次災害、震災火災を防ぐ「グラグラガード」

安全ブレーカーを主に、自動遮断機や、住宅用の分電盤、漏電火災警報機など、60年以上研究・開発を続け、ヒット商品を開発してきたテンパール工業。これまで、事業者向けの製品開発 (B to B) をメインとしていました。

そんな企業が、今回開発したのは一般ユーザー向けの製品 (B to C) 「グラグラガード」。

地震の揺れを感知し電気をストップ。地震による停電の復旧時に、傷んだ配線や家電などが通電により発火し、引き起こされる震災火災を防ぐために開発した、コンセントに設置するタップ型感震ブレーカーだ。

#### ●特許情報の活用が新製品開発のヒントに!

「出願されている特許の動向や技術に関する情報を収集し、分析する事で同業他社がどのような技術に注力しているか、今後発売されてきそうな製品はどのようなものかを想定し、業界の技術動向や市場ニーズを把握することができる。」とテンパール工業の知財担当者は話す。

また、業界の技術動向や市場ニーズ、さらには、今後参入してくる企業の動向も把握できるという。

その情報は、開発現場へと展開。モノづくりを行う現場との連携で、市場ニーズを捉えた新たな製品開発へと繋げていく。

### MEMO



## スタディーケースについて 以下の設問について考察してください。

1. 「特許情報」にはどのような情報が含まれ、どのようなことがわかるでしょうか。

含まれる情報	→発明の分野、技術の新規的内容
わかること	→業界の技術動向、新規の競争相手

2. テンパール工業では、特許情報をどのような方法で、どのように活用していましたか。

3. 上記以外にも特許情報の活用方法がないか考えてみましょう。

→自分たちの技術を活用した新規分野への参入のヒントが得られる。

MEMO